

2022

01



小さな世界都市という未来を育てる。

御祓川大学通信

御祓川大学

「小さな世界都市という未来を育てる」市民のための大学。七尾にある文化・商品・思想が世界に通用すると共に、一人一人の世界観を実現できるまちを目指しています。チャレンジする市民が楽しく学び、実践する場と機会を提供しています。

banco

七尾市一本杉通りにある元銀行の建物を活用した御祓川大学のメインキャンパスです。bancoとは「BANK（銀行）」の語源。昔のイタリアの両替商が使っていた長机を「banco」と呼んだことが由来しています。bancoはコワーキングスペースとして解放されており、御祓川大学の学生登録をすると誰でも無料で利用できます。



「いしかわおやき」RYU・CRUオープン！

穴水からリウクリウがやってきました。当面の間は石川県の形をした可愛くて美味しい「いしかわおやき」を販売します。メニューはこしあん、カスタード、チョコカスタード、いちごとクリームチーズの4種類です。bancoでの仕事や勉強のお供にいかがでしょうか？

営業日は毎週、水・木・金 10:30～14:30です。（事情により変更になる可能性あり）

御祓川大学 / banco

事務局：株式会社御祓川
〒926-0804 石川県七尾市生駒町3-3
電話 0767-54-8866
FAX 0767-53-4811
Email: academy@misogigawa.com

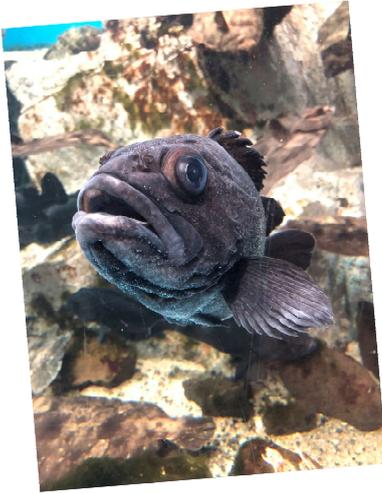
HP

facebook

Instagram



名前：小野崎邦彦
 出身地：茨城県つくば市
 所属：茨城大学



「魚の顔って面白い！」

最近、僕が考えていたことは魚の顔はそれぞれ違って面白いなということです。左の写真はのとじま水族館で飼育されている深海魚です。のとじま水族館にはいろいろな種類の魚が飼育されていて、それぞれの魚が違った表情で気持ちよさそうに水槽の中を泳いでいました。魚の顔に注目して水族館を訪れてみるといつもと違った気づきや発見があるかもしれません！

インターン生 活動レポート

よなよなビブリオバトルというオンラインイベントを開催しました。ビブリオバトルとはゲーム感覚でできる新しいスタイルの書評合戦です。参加者がお気に入りの本を持ち寄り、順番に5分ずつ本について発表します。そして、全ての発表が終わった後に「どの本が一番読みたくなったか」を基準に投票を行いチャンプ本を決定します。



当日は高校生から社会人まで幅広い年代の方の参加がありました。そして、その中で新たな本との出会いや本の発表を通しての自分のお気に入りの本への気づきが生まれる時間となりました。今回のイベントを通しての人や本との出会いが次に繋がる『きっかけ』になれば嬉しいです。

今月の一冊



『僕たちはガンダムのジムである』
 今月は（株）御祓川の経理を担当している八藤さんのおすすめ本です。

【八藤さんのコメント】

サラリーマンではだめだとか、only oneであれなど高説を説く本に疲れたら読むといい。起業家や役員なんかの「すごい人」にならなくてもよい。社会を動かしているたくさんのうちの一人でOK。まあできるならその中で成果を上げられるように自分の得意なことなら勝負できるようになれと教えてくれる。

かえるライブラリーにはみんなのお気に入りの本が寄贈されています！想いのこもった本を通して、思わぬ人との出会いや気づきを与えてくれます。「買える」ライブラリーなので、本を借りたり、bancoで読んだり、気に入ったら買うこともできます。

bancoとかえるライブラリー

御祓川大学/banco内にある図書スペース「かえるライブラリー」。かえるライブラリーでは日常の中で偶然の「本」や「人」との出会いを生み出すことを目指しています。そして、かえるライブラリーには地域の人たちのお気に入りの1冊、10代におすすめしたい1冊が寄贈されています。あなたもかえるライブラリーでの偶然の「本」や「人」との出会いを通して選択肢や価値観を広げてみませんか？

